

Cleveland 研修

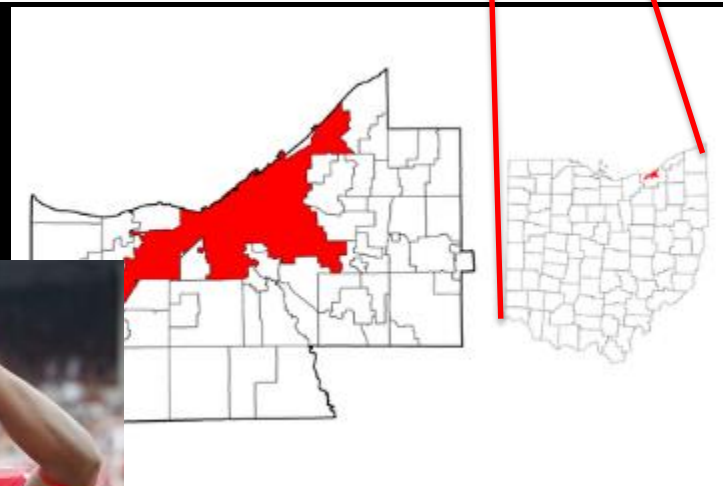
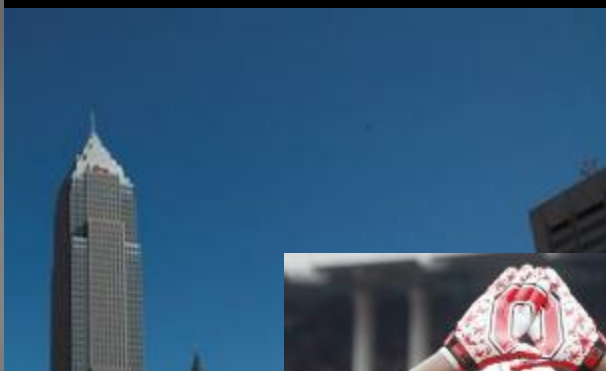
2014/12/1 ~ 12/14

整形外科 野田 政博

Cleveland:

オハイオ州北東部の都市
エリー湖の南岸に位置

人口: 396,815人
全米45位





戸畑共立病院(福岡県)の初期研修医3名と研修に参加



2チームに分かれて2つの病院を交代でローテーション



Week1: Metro Health

Clevelandでは3番目に大きな病院
どちらかというと野戦病院的な印象

Week2: Akron General Hospital

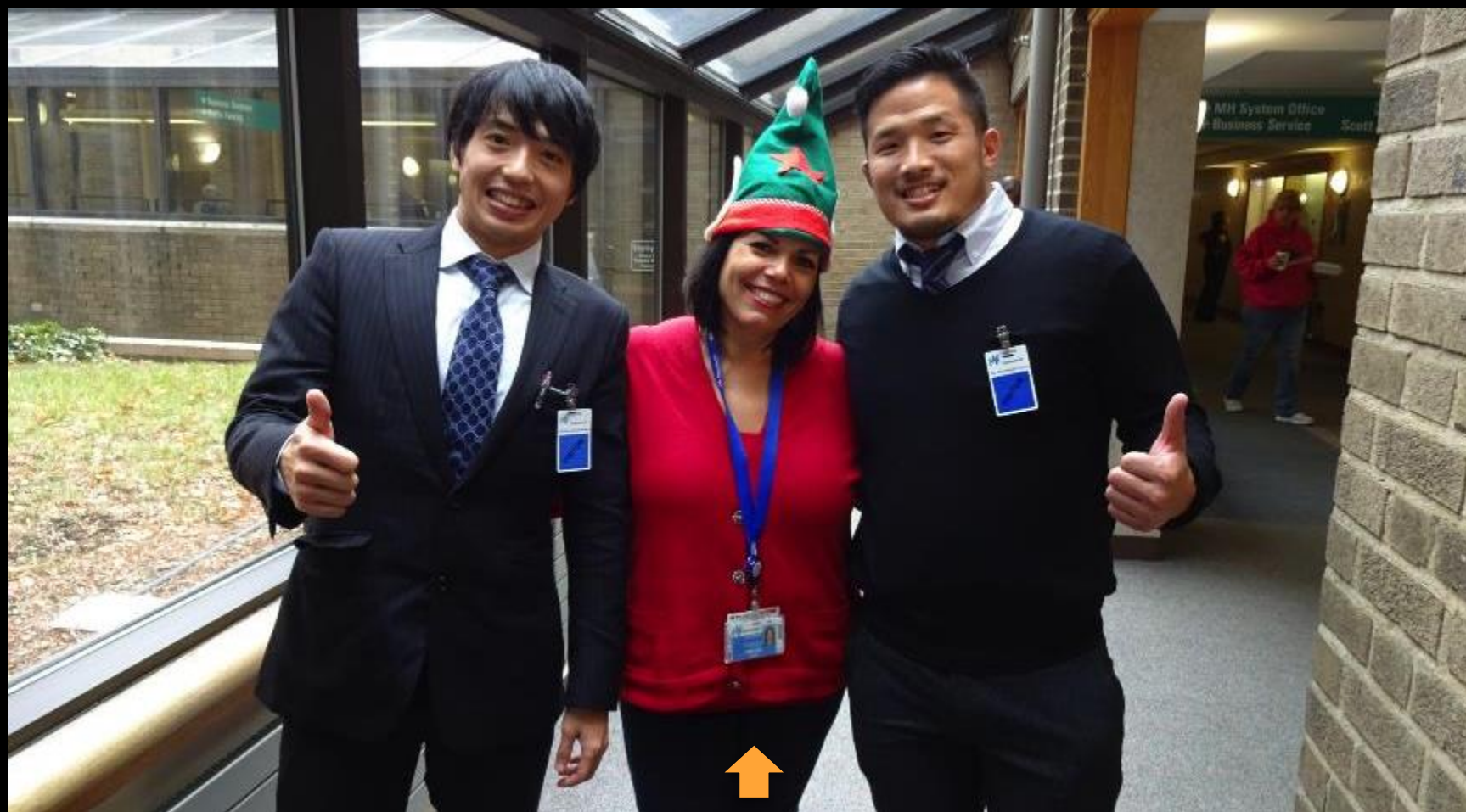
全米top50に入る病院
メトロヘルスと比べるとハイクラスな印象
Cleveland clinic(全米top5)の関連病院



Week1: Metro Health

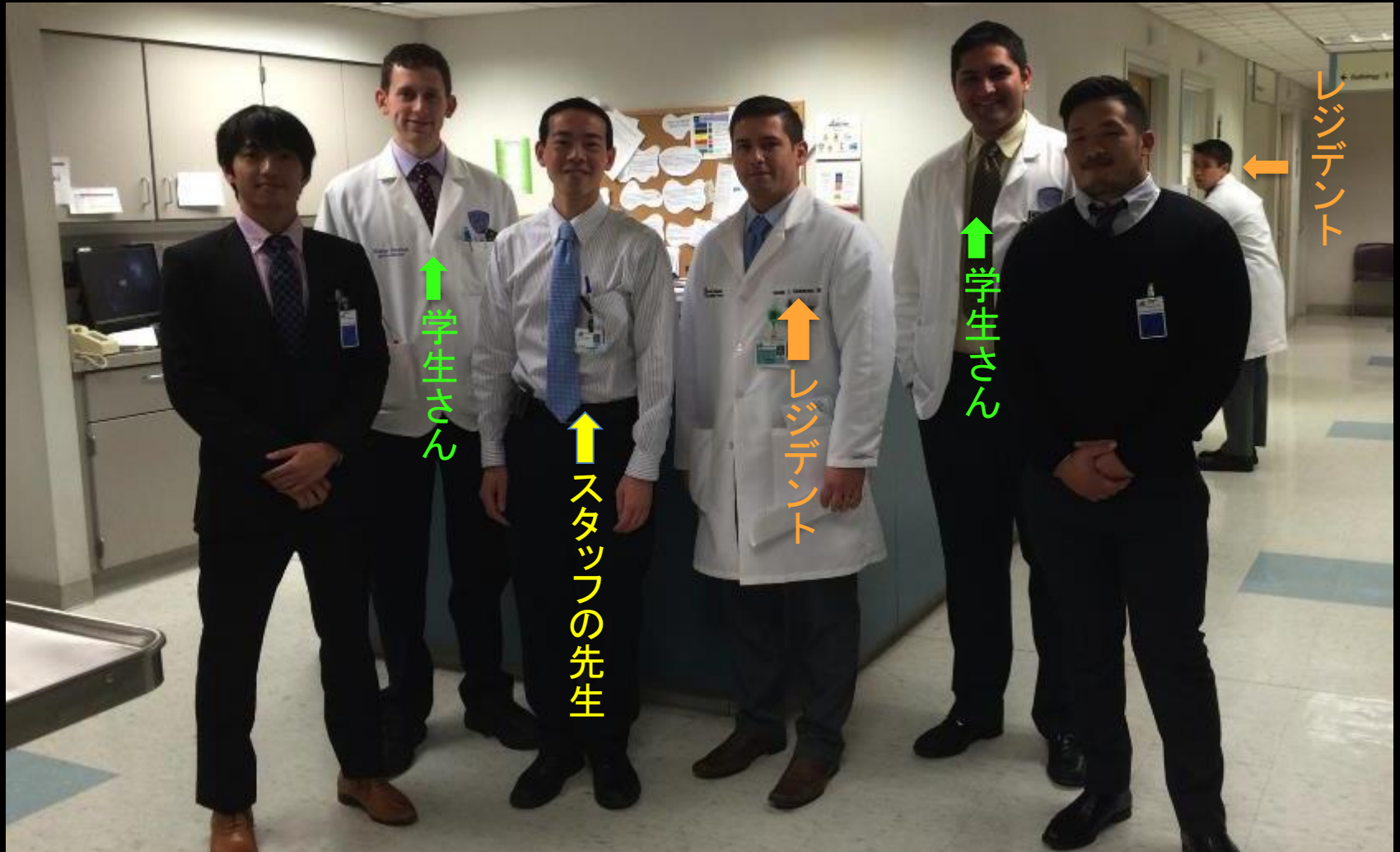


Metro Health Center



整形外科秘書 Emegda

Metro Health Center



アメリカの医学教育



高校卒業

大学医学部(6年間)

大学卒業後、医師国家試験合格
免許交付
診療科ごとの試験はなく
どの診療科も標榜できる(麻酔科以外)

2年間の初期臨床研修

専門診療科を決定



高校卒業

4年生大学学士号取得

メディカルスクール
(4年生専門職大学院)

USMLE合格後、州ごとに審査
医師免許交付

1年間のインターンシップ

3-6年間のレジデンシー後
認定試験に合格して初めて
医師としての活動が始まる

Metro Health Center



救急レジデント向けの院内講義

Metro Health Center



内科カンファレンス

Week2: Akron General Hospital



Akron General Hospital



Akron General Hospital



Akron General Hospital



Akron General Hospital



Skills simulation center

Kudos board



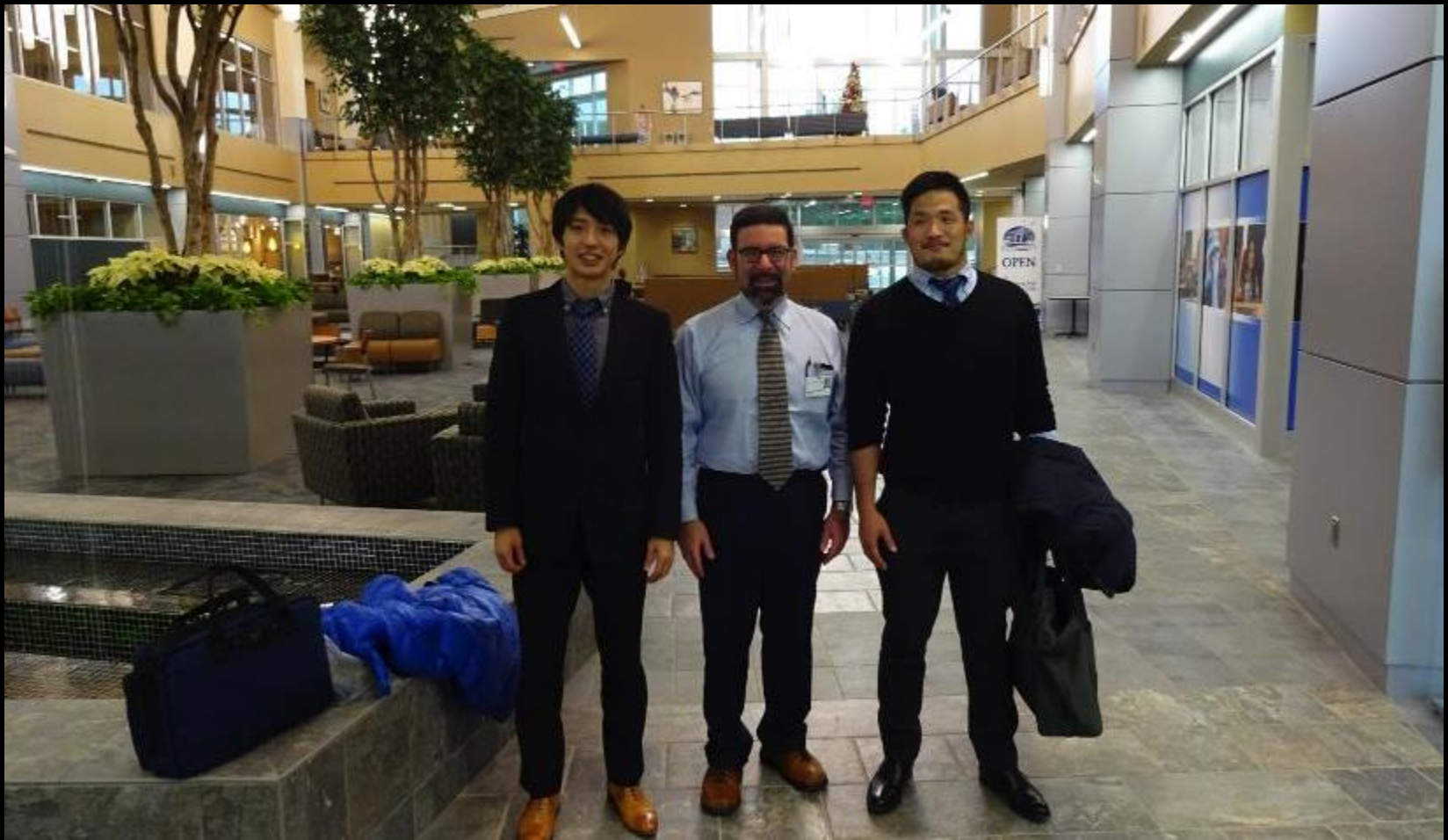
Kudos: 名声、荣誉、威信、赏赞

Akron General Hospital



家庭医 (General Practice) の先生

North East Ohio University Colledge of Medicine



North East Ohio University Colledge of Medicine



実技試験専用の模擬診察室

North East Ohio University Colledge of Medicine



試験官は診察室のマジックミラーの裏から学生を評価

現地に行って感じたこと

- 臨床的にはやってることは大差ない！？
- アメリカでは整形外科が人気！
専門の診療科を選択するプロセスが違う
- 社会保障制度の違い
日本の皆保険制度との違い

整形外科

- アメリカでは整形外科が人気！！
- 需要/供給に見合うよう各診療科に人数制限がある
- 整形外科、脳神経外科は特に収入が高い

社会保障制度

- 日本の国民皆保険制度にたいして
アメリカでは原則的に自由診療
- 2014年1月からオバマケアで皆保険に近い状態をつくろうと試みているが、民間保険中心
- 民間保険は会社によってカバーできる疾患が異なる
- 医者側も患者を選ぶ
(治療費をペイできる保険に加入している患者を選ぶ傾向になる)



結語

百聞は一見にしかず

馬場記念病院の皆様

二週間研修に参加させていただきありがとうございました！